

26年5月 発行

和歌山県立みくまの支援学校 支援部

特別支援教育コーティネーターを紹介します



今年度はこの7名がコーディネーターをつとめ、地域の特別支援教育の発展に少しでも協力できるよう各校園への巡回相談や、研修会への協力などを行います。



中本雅子 望月信吾 中瀬真由美 杉山友惟 岡本佳良 橋本明子 須井祐子



視力ってな~んだ???

視力検査はどれくらい 細かいものを識別でき るかを調べます。

答えは・・・ "細かいものを見分ける能力で、識別できる閾値を示したもの"です。

視力は次の4つに分けられています。

①最小視認閾:ある単一の点または線が知覚されたときの閾値

点視力 森実式ドットカードなど

②最小分離閾:2つの点または線が分離して見分けられる閾値

ランドルト環など

③最小可読閾:図形や文字を判読できる最小視覚

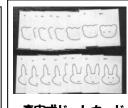
絵視力など

④最小識別閾:2本の線のずれを認知できる閾値

副尺視力



ランドルト環 字ひとつ視力表



森実式ドットカード 目があるかないかを 識別します

(杉山)





一般的には、最小分離閾(②)を視力としていますが、最小可読閾(③)のほうが日常生活の視力にもっとも近い尺度です。

--- 視力が低い、視野が狭いなど目がよくない人の視力検査で大事なこと

- ☆矯正視力で評価すること(裸眼視力も評価する場合は裸眼であることがわかるように記録しましょう)
- ☆遠見視力(5 m)や近見視力(3 0 c m)以外に、<u>中間距離での視力を測ること</u>(本などを読んだり、パソコンを見たりするための視力を測りましょう)
- ☆両眼の視力から測ること(潜伏性眼振がある場合、片目を遮眼すると視力がおちる可能性があります)
- ☆字ひとつ視力表で評価すること(字づまり視力表では指標の位置が見つけられないことがあります)

春は健診の季節ですね♪

"検査で視力が低かった…測れなかった…"そんな時にはほかの検査方法を試してみてくださいね!

参考文献: ローヴィジョンケアの実際 視覚障害者の QOL 向上のために 第2版 編集 高橋広